

「愛と知性で被災地支援を」

京でコンサート 岩手・大槌町職員訴え



大槌町職員が語る被災地の現状に耳を傾ける人々
(京都市南区・龍谷大アバンティ響都ホール)

るよう、経済面だけでなく愛や知性による支援が必要だ」と話した。コンサートにはチェロ奏者の古川展生さんらが出演し、クラシック曲のほか、NHKの人形劇「ひよっこりひよたん島」のモデルとなった大槌町の蓬莱島にちなんで番組のテーマ曲も披露。約360人の聴衆が詰め掛けた会場に大きな歌声が響いた。(芦田恭彦)

東日本大震災で津波 生涯学習課長の佐々木 健さんが被災前の町の被害を受けた岩手県 大槌町を支援するチャリティコンサートが1日、京都市南区の龍谷大アバンティ響都ホールで開かれた。同町 NPO法人平和環境

もやいネットが企画した。佐々木さんは講演で「被災3カ月後でも若者に仕事がなく、仮設住宅ができてても自活できず夢が持てない。よりよい町に復興でき

ゆかりの「ひよたん島」歌声響く